

平成30年度 オリンピック・パラリンピック準備局予算案(概要)

I 事業体系と予算額

(単位：千円)

事業名	平成30年度 予算額	平成29年度 予算額	増(△)減
①スポーツ振興管理費	906,000	1,157,000	△ 251,000
②オリンピック・パラリンピック準備費 (Ⅱ-1参照)	116,056,000	38,746,000	77,310,000
③スポーツ推進費	22,468,000	24,765,000	△ 2,297,000
管理費	1,205,104	1,291,275	△ 86,171
スポーツ振興施策の企画調整	4,088,079	4,096,420	△ 8,341
企画調整・体育施設等の企画調整	1,748,629	1,758,920	△ 10,291
大学・企業等所有スポーツ施設の活用 (Ⅱ-2参照)	1,950	0	1,950
スポーツ施設整備費補助 (Ⅱ-3参照)	2,337,500	2,337,500	0
体育施設等の整備 (Ⅱ-4参照)	6,021,034	7,319,757	△ 1,298,723
公益財団法人東京都スポーツ文化事業団助成	66,327	62,140	4,187
東京都スポーツ文化事業団運営費補助	49,456	45,269	4,187
広域スポーツセンター事業費補助	16,871	16,871	0
スポーツの振興	515,782	663,913	△ 148,131
生涯スポーツの振興・地域スポーツの振興 (Ⅱ-5参照)	271,621	256,386	15,235
スポーツムーブメントの創出 (Ⅱ-6参照)	244,161	407,527	△ 163,366
ラグビーワールドカップ2019開催準備 (Ⅱ-7参照)	882,037	629,148	252,889
体育施設等の運営 (Ⅱ-8参照)	3,486,183	2,692,274	793,909
総合的な競技力向上施策の推進 (Ⅱ-9参照)	1,307,357	1,276,958	30,399
競技スポーツの振興	995,339	964,940	30,399
スポーツ国際交流事業	312,018	312,018	0
マラソン祭りの開催 (Ⅱ-10参照)	309,525	306,590	2,935
障害者スポーツの振興 (Ⅱ-11参照)	4,586,572	6,426,525	△ 1,839,953
オリンピック・パラリンピック準備局計(①+②+③)	139,430,000	64,668,000	74,762,000

[115.6%増]

II 主要事業

1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催準備 1,160億5,600万円 [拡充]

- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技施設等の整備
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催準備
- 大会開催に向けた普及啓発
- 共同実施事業等

2 大学・企業等所有スポーツ施設の活用 195万円 [新規]

- 大学・企業等が所有するスポーツ施設を活用し、都民のスポーツの場を拡大

3 スポーツ施設整備費補助 23億3,750万円

- 都民のスポーツ環境の充実・拡大及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、ラグビーワールドカップ2019の成功のため、区市町村が行う施設整備の取組を支援

4 体育施設等の整備 60億2,104万円

- 有明コロシアム改修工事のほか、駒沢オリンピック公園総合運動場硬式野球場改修工事等を実施

5 生涯スポーツの振興・地域スポーツの振興 2億7,163万円

- 多くの都民が参加できる各種大会の開催、高齢者の健康維持・増進を図るシニアスポーツ振興事業、地域スポーツクラブの支援等を実施
特に、子育て世代のスポーツ実施率向上を図るため、(一社)東京都レクリエーション協会との連携により身近な地域での親子向けスポーツ教室等を実施

6 スポーツムーブメントの創出 2億4,417万円

- スポーツイベントの開催、国際大会の支援等を実施し、スポーツ気運を醸成するとともに、スポーツ都市東京を世界にアピール

7 ラグビーワールドカップ2019開催準備 8億8,204万円 [拡充]

- ラグビーワールドカップ2019の開催都市として、交通輸送やセキュリティ、ファンゾーン等運営に係る計画策定や仮施設・設備の設計など大会に向けた準備を実施
また、大会気運の醸成のため、プロモーション業務を実施

8 体育施設等の運営(指定管理) 34億8,619万円

- 東京体育館、駒沢オリンピック公園総合運動場、東京武道館、東京辰巳国際水泳場、有明テニスの森公園テニス施設、若洲海浜公園ヨット訓練所、武蔵野の森総合スポーツプラザ、障害者総合スポーツセンター、多摩障害者スポーツセンターの運営

9 総合的な競技力向上施策の推進 13億736万円 [拡充]

- 東京2020大会に向け、有望な選手を「東京アスリート認定選手」として認定し、海外遠征等への支援、医・科学サポートなどを実施するほか、アスリートの発掘・育成・強化、指導者の育成、女性アスリートへの支援等の事業を実施

10 マラソン祭りの開催 3億953万円

- ランナー・応援者・ボランティアなど全ての参加者が一体となるスポーツイベントとして、東京マラソン、マラソン祭りを開催

11 障害者スポーツの振興 45億8,658万円

- 障害者が身近な地域でスポーツができる環境の整備、障害者スポーツセンターの改修、メディア等を活用した障害者スポーツの理解促進・普及啓発、パラリンピック等で活躍するアスリートの輩出に向けた競技力向上事業等、2020年とその先を見据え、障害者スポーツを社会に根付かせるため、様々な事業を実施